

インサル[®] キソツシュ ONE
(RC 下地)
標準施工仕様書

株式会社エービーシー商会
インサル事業部

【目次】

1.はじめに	1
2.取扱い上の注意事項	1
3.製品一覧	1
4.使用工具	2
5.施工上の注意事項	2
6.施工条件	2
7.標準施工仕様	3
8.施工中、施工後の注意	7

1.はじめに

本標準仕様書は、インサルキソツシュONEの取り扱い上での注意事項と、標準施工仕様について説明したものです。ご使用前に必ずお読みいただき、適切な取り扱い方法で安全に作業を行う様にしてください。

2.取扱い上の注意事項

取り扱い上の注意

- ・施工の前に必ず施工方法・注意事項をお読みの上、適切な取り扱い方法で安全に作業を行なってください。
- ・本品を取り扱う際は、必ず保護具（保護マスク、保護手袋、保護衣、保護メガネ等）を着用してください。
- ・取り扱い後は、手・眼・口をよく洗ってください。
- ・吸入した場合は、ただちに空気の新鮮な場所に移り、医師の診断を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合は、よくふき取り、水と石けんでよく洗ってください。
- ・眼に入った場合は、ただちに清浄な水でよく洗い流し、すみやかに医師の診断を受けてください。
- ・飲み込んだ場合は、水で口をよく洗い、すみやかに医師の診断を受けてください。
- ・上記注意事項について詳細な内容が必要な場合には SDS をご参照ください。

3.製品一覧

下地処理材



キソツシュベース(RC 下地用)

荷姿：20kg
 調合水量：5.0～5.5L
 塗り厚：0.5～2mm
 施工面積：約 17 m²/1mm 厚



キソツシュ More 厚塗りベース

荷姿：25kg
 調合水量：約 10L
 塗り厚：2.0～3.0mm
 施工面積：7～10.5m²

上塗り材



インサルキソツシュ ONE(粉体、液部)

荷姿：10kg(粉体)
 2kg(液部)
 調合量：10kg(粉体)+2kg(液部)+2.6L～3.0L(水)
 塗り厚：0.5～1.0mm
 施工面積：約 18m²



ライトグレー



ダークグレー



ホワイト

4.使用工具

以下の工具については現場で用意してください。

混練容器(バケツ・ペール缶)



金ゴテ
(下地処理材用)

ハンドミキサー



砂骨ローラー(細目)
(上塗り材用)

はかり・計量カップ



刷毛・ミニローラー
(細部施工用)



5.施工上の注意点

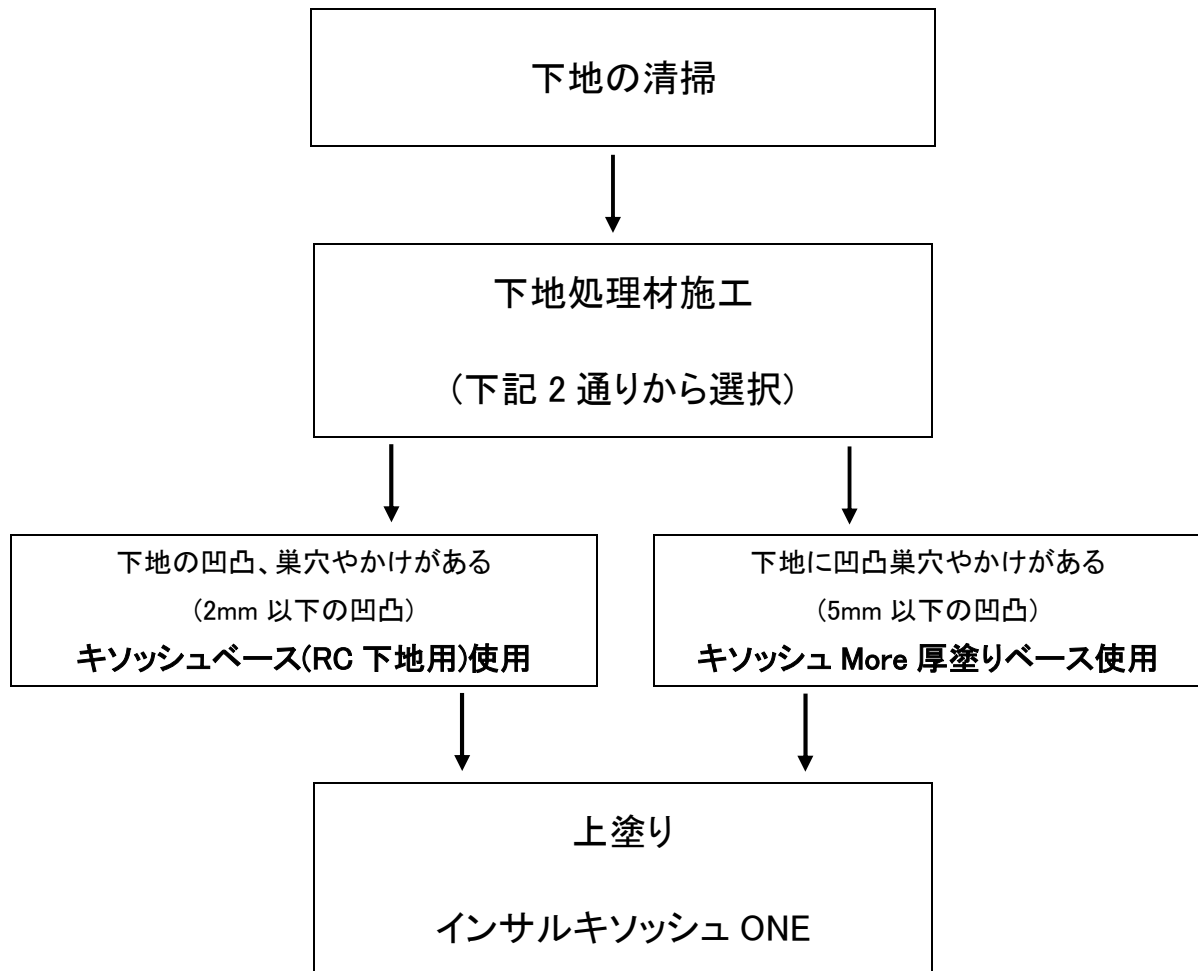
- ・あらかじめ施工面に付着している土や埃、レイタンスなどはブラシ等で完全に除去し、清掃してください。
- ・下地表面に凹凸や巣穴、欠け等がある場合は、仕上がりに影響するため、全面に下地処理を行なって必ず平滑な面に仕上げてください。
- ・施工条件、下地条件が悪いと施工後にひび割れや剥がれ、色むらなどの原因となるためご注意ください。
- ・塗り付け時に材料が飛散する可能性があるため、施工箇所以外を十分に養生してください。
- ・混練容器、攪拌機はきれいな物を使用してください。
- ・現場では、同梱の液部、水以外は混入しないでください。使用する水は水道水等の清水を使用してください。
- ・水分量により、色の出方が変わるため、規定の水分量を守って施工してください。施工途中での加水は避け材料表面が乾いてきた時には、攪拌機で再度攪拌してください。
- ・同一面での作業中断はやめてください。同一面で作業を中断した場合は塗り継ぎ部分で色の違いが発生する可能性があります。
- ・練り混ぜた材料は気温や湿度によって硬化が早まることがあるため、1 時間以内に使用してください。施工環境や施工面積によって材料を少量ずつ数回に分けて練ることを推奨します。(P.7 参照)

6.施工条件

- ・気温 5℃以下、35℃以上での施工は避けてください。
- ・寒冷時には凍結防止のために適切な養生を行なってください。
- ・夏場や下地が熱を持っている場合には、十分な水うちを行なってください。
- ・降雨時または降雪時や、下地が濡れている場合は施工しないでください。その様な下地に施工した場合白華や色ムラが出る可能性があります。天候不良となるおそれがある時は施工を避けてください。

7.標準施工仕様

施工手順



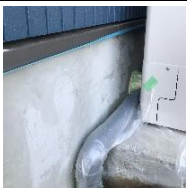
上塗り前の下地の状況について

インサルキソッシュ ONE は、薄塗りの上塗り材のため、下地の状態が仕上がりに大きく影響します。
わずかでも凹凸や欠けがある下地の場合は、必ず全面下地処理を行なってください。
キソッシュベース以外の材料で下地処理を行なう場合は、C-2、CM-2 認証製品をご使用ください。

施工の前に

- ・基礎表面の土を表面から約 10 cm掘り下げてください。
- ・あらかじめ、施工面に付着している土や埃、レイトンスなどをブラシ等で完全に除去してください。
- ・下地表面に凹凸や巣穴、欠けがないか十分に確認してください。
- ・水切り部など、材料の飛散のおそれがある箇所は十分に養生してください。
- ・夏場や下地が熱をもっている場合は、急激な乾燥を避けるため、十分な水うちを行なってください。
△施工条件、下地条件が悪いと施工後にひび割れや剥がれの原因となるため、ご注意ください。
- ・施工環境や面積によって材料を少量ずつ数回に分けて練ることを推奨します。

インサルキソッシュ ONE 施工仕様

下地等準備		
	下地の清掃、地表面掘削、養生、凹凸確認を行なう	 
下地処理		
下地の凹凸、巣穴やかけがある(2mm 以下) : キソッシュベース(RC 下地用)使用		
1	混練 ①攪拌容器に水 5.0L を入れる ②水を入れた攪拌容器にキソッシュベース(RC 下地用)を入れる ③ハンドミキサーでダマにならないように攪拌 攪拌時間:2 分程度 攪拌後、必要に応じて 0~0.5L の水で粘度調整を行なう	
2	塗り付け、乾燥 ①金ゴテを使用し、必要な厚みになるように、混練した材料をコテ圧を加えて塗り広げる ②硬化状況を見て、平滑性・緻密性を上げるため、施行面全面にコテをあて、金ゴテ押さえて仕上げる コーナー部はコーナー一定規などを使用する △わずかな凹凸でも仕上がりに影響するため、全面に施工し、必ず平滑な面に仕上げてください。 練り混ぜた材料は気温や湿度により硬化が早まることもあるため 1 時間以内に使用してください。	
3	乾燥 必ず乾燥したことを確認してから次の工程に移る 乾燥時間:24 時間	

下地に凹凸巣穴やかけがある(5mm 以下の凹凸) : キソッシュ More 厚塗りベース使用	
1	混練 ① 攪拌容器に指定量最小の清水を加える ② 水を入れた攪拌容器にキソッシュ More ベースを加える ③ ハンドミキサーでダマにならないように攪拌 攪拌時間: 2 分程度 ④ 必要に応じて、0～0.5L の水で粘度調整を行なう ⑤ 約 15 分放置後、均一に攪拌して使用(偽凝結の分解)
2	塗り付け、乾燥 ① 金ゴテを使用し、必要な厚みになるように、混練した材料をコテ圧を加えて塗り広げる ② 硬化状況を見て、平滑性・緻密性を上げるため、施工面全面にコテをあて、金ゴテ押さえで仕上げる コーナー部はコーナー定規などを使用する △わずかな凹凸でも仕上がりに影響するため、全面に施工し、必ず平滑な面に仕上げてください。 練り混ぜた材料は気温や湿度により硬化が早まることもあるため 1 時間以内に使用してください。
3	乾燥 必ず乾燥したことを確認してから次の工程に移る 乾燥時間: 24 時間 △3mm 以上の凹凸がある場合は、重ねて塗り付けてください。



上塗り材塗布:インサルキソッシュ ONE		
1	混練 ①攪拌容器に清水を 2.6L 加える ②①の容器に液部 2kg を加える ③②の容器に粉体を 10kg 加える ④ハンドミキサーでダマにならないように攪拌 攪拌時間:2 分程度 ⑤必要に応じて、0～0.4L の水で粘度調整を行なう 夏季は乾燥が早いので最初から 3.0L 程度の加水でよい	
2	塗布_ローラーの入りにくい箇所への施工 ①混練した材料を刷毛で塗布 ローラーの入りにくい箇所の例) 水切りの内側、配管等の周り	
3	塗布_砂骨ローラー(細目)使用	
	①材料を施工面に配る 混練した材料を砂骨ローラーにつけ、施行面に材料を均等に配っていく	
	②砂骨ローラー(細目)で模様づけ 施工面に配った材料に砂骨ローラー(細目)で模様をつけていく 同一面での塗継がないように材料を用意してください。 塗継があると、塗継箇所での色の違いが発生する可能性があります。 ローラーに製品が大量についていると模様づけが行ないにくくなるため、その場合は他の面などでローラーの材料付着を減らしてから再度模様づけを行なってください。	
4	施工完了 乾燥時間:24 時間 施工後、乾燥までの時間は雨などがかからないよう、養生を行なってください。	

8. 施工中、施工後の注意

- ・ インサルキソッシュ ONE は薄塗の仕上げ材となりますので、下地が平滑でない場合、そのまま下地の影響を受け、凹凸があるように見えることがありますので、下地処理の際は平滑に仕上げてください。
- ・ 水のついたローラーを使用すると、水分量が多くなり、白華等の原因となるため、必ず乾燥したローラーを使用してください。
- ・ 無機系のため、完全乾燥前に水が当たってしまうと、ブリージングなどを起こす可能性があるため、必ず養生を行ってください。
- ・ 標準目でも施工は可能ですが、標準目を使用すると凹凸が大きくなり、光の加減で色が違って見えることがあるため、細目を推奨します。
- ・ 下地の色などによりサンプルと色が違って見えることがあります。

保管・廃棄時の注意

- ・ 余った粉末は、ビニール袋等で密閉し、空気に触れないように保管してください。
- ・ 屋内貯蔵で、床に直置きしないでください。
- ・ 水濡れ、吸湿しないように涼しく通気のいい場所で保管してください。
- ・ 直射日光および 5℃以下での保管は避けてください。
- ・ 材料を廃棄する場合は、各自治体の法令に従って廃棄してください。
- ・ 漏出した材料が河川や下水へ流入すると環境を汚染するおそれがあるため、十分に注意してください。

粉体、液部重量別水分量

キソッシュ ONE 粉体量	キソッシュ ONE 液部量	最低水分量	追加水分量	目安㎡数※
1kg	0.2kg	0.26L	0～0.04L	約 1.8 ㎡
2kg	0.4kg	0.52L	0～0.08L	約 3.6 ㎡
3kg	0.6kg	0.78L	0～0.12L	約 5.4 ㎡
4kg	0.8kg	1.04L	0～0.16L	約 7.2 ㎡
5kg	1.0kg	1.3L	0～0.20L	約 9.0 ㎡
10kg	2.0kg	2.6L	0～0.40L	約 18.0 ㎡

※目安㎡数は約 18 ㎡/セットより算出したものになります。環境により前後する可能性があります。